


行政視察等報告書

令和2年1月23日

境港市議会
議長 終 康 弘 様

会派名 無所属
代表者 景 山 憲 

下記のとおり行政視察（調査・研修）を行ったので、その結果を報告します。

記

1 視察等期間	令和2年1月9日（木）～1月10日（金）
2 視察等先及び内容	<p>△研修先 滋賀県大津市 全国市町村国際文化研修所 △研修内容 「防災と議員の役割」について ○研修のポイント</p> <ul style="list-style-type: none">・平時から防災の心構えや災害時の対応を理解し、議員の役割を考える。・研修参加者間で防災に関する現状や課題を共有し、対策を討議する。・災害時・復興期の事例から、議員として何が出来るか、住民とどのようにかわるか。 <p>1日目 ■地域防災力を向上させるために。 ■平時の防災と議員の役割 1 ■平時の防災と議員の役割 2</p> <p>2日目 ■災害弱者への対応～熊本地震における経験より～ ■災害時、復旧・復興期の議員の役割 ■まとめ</p>
3 研修参加議員	景 山 憲
4 総 経 費	合計（1名）20,460円 1人当たり 20,460円 ※一人当たり経費に端数が出る場合は円未満切り捨て
所 見 等	以下のとおり

■研修の概略

本研修には、全国の市議会から175人の参加があった。

昨今の各地での災害の発生を受け、防災に対する意識の高まりと同時に各自治体議員が災害時に何が出来るのか、何が必要なのかを考えることが求められる時代を反映したものであると考えるところであり、2日間の研修は大変参考になった。

■地域防災力を向上させるために

—災害に激化と地域の防止力の課題—

首都大学東京 名誉教授 中林一樹 氏

<講演>

- ・多発する最近の地震災害・風水害とその複合災害の状況から、災害に強い地域・まち・市民・企業の防災とは
 - ・被害を出さない。予防力（事前防災）・被害を広げない。対応力（減災対応）・被害から復興する。復興力（復旧・復興）
 - ・公民協働で進める地域の防災まちづくり 地域防災力 住民力 行政力
- 「超高齢率社会の備え」基本理念
- ・高齢者こそ「自助」をすべき
 - ・「自助」が「公助」を可能にする
 - ・自助と共助が公助を有効にする

等々、大いに参考になった。

■所見

本研修では、昨年発生した熊本地震時について、熊本市議会議員 村上氏の講演があった。氏は、小児麻痺の後遺症により現在、車いすでの生活をされているが、車いす議員として活躍されている。

熊本地震を体験し、障がい者の避難に先の状況、実際避難しての体験から、仮設住宅に係る実情、真に必要な改善点など伺った。

大きな災害が発生した場合、真の意味において求められる準備、災害時に備える課題について改めて考えるきっかけとなった。

また、参加議員との演習・意見交換などにおいて、災害時に議員のできることに限らないこと等、様々な事例を伺うことで、本市議会での議論の方向について参考になる発見があった。

以上報告します。